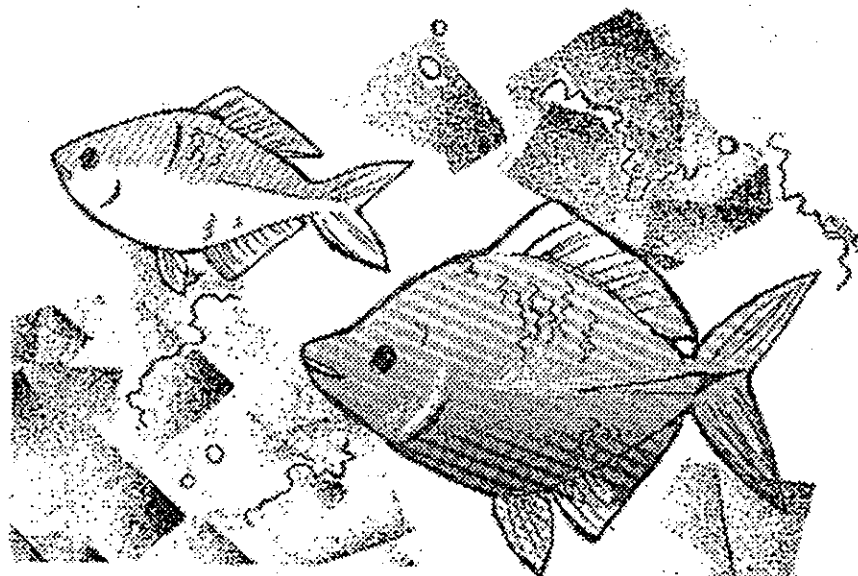


# い〜わ 河内の風

No.5 2005年9月



## ○特集「環境保全活動支援事業報告～支援団体のその後～②」・・・2

「エコライフスタイルグループ」の紹介・・・・・・・・・・2  
(2005年度支援団体)

緑の少年団「いちよう」の紹介・・・・・・・・・・3  
(2005年度支援団体)

## ○第21回 市民環境講座報告・・・・・・・・・・4

「パートナーシップによる21世紀の森づくり活動」・・・・・・・・4

## ○「環境アニメイティッドやお」情報・・・・・・・・・・5

・AG（生活環境・食の循環・自然環境・環境教育・エコツーリズム・  
企業環境、広報）にご参加ください！  
・環境アニメイティッドやおにご入会ください（団体でも個人でも事業者でも）

発行元

環境アニメイティッドやお・広報委員会

HP <http://www.eco-ani-yao.org/>

E-mail:eco\_ani\_yao@hotmail.com

事務局（八尾市環境総務課）TEL24-9359

# 特集 「環境保全活動支援事業報告 ～支援団体のその後」②

前号に引き続き、これまでの支援団体のその後として、2団体の活動を紹介します。

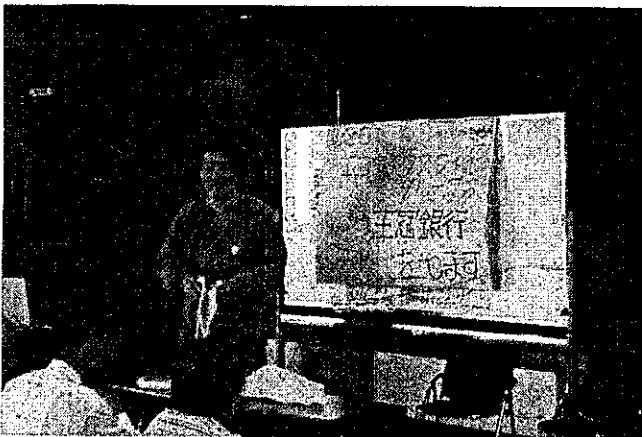
2005年度支援団体

## 「エコライフスタイルグループ」の紹介

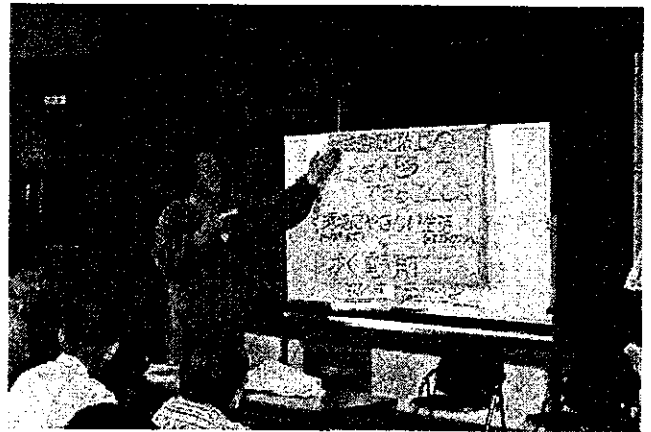
八尾市の環境ライフデザイナーの活動の中で生まれました。身近な生活環境を考える中で、ゴミの問題を抜きには語れません。家庭ゴミの中で排水や生ゴミを除けば容器・包装に関わるものがほとんどです。紙パック、空き缶やプラスチックのリサイクルの提唱の中で遅れているのが「びんのリユース」だと考え、私たちの活動テーマとしました。

必ず容れ物を持って買い物をしてきた時代の「ライフスタイル＝生活習慣」を思い出し、買い物袋の持参や無包装、そして「びんの繰り返し利用＝リユース」を提唱しています。そのために、空き瓶を引き取ってくれるお店の紹介、全国共通のリユースびんでの商品を販売している所の調査と合わせ、いかに、缶や紙パックより、びんの方が環境負荷が少ないかの啓発活動などを展開しています。

秋のイベントでリユースびんの象徴の王冠を地域通貨に交換する王冠銀行も開設します。



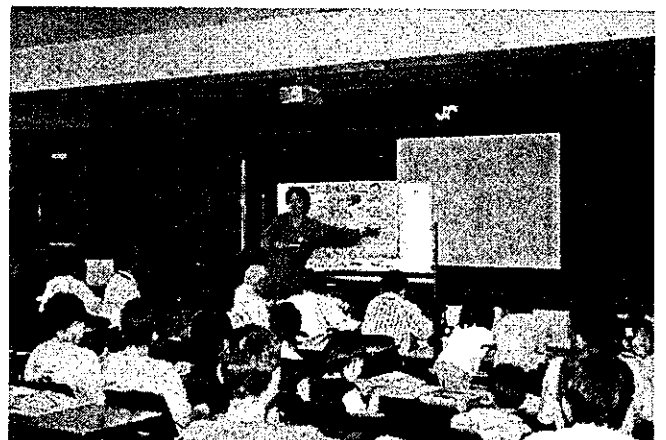
写真① エコライフスタイルグループの発表 1



写真② エコライフスタイルグループの発表②



写真③ エコライフスタイルグループの発表 3



写真④ 発表会場の様子

※写真①・写真②・写真③・写真④：今年度の公開プレゼンテーションの様子

# 緑の少年団『いちょう』のご紹介

2005年度支援団体

緑の少年団は、昭和35年国土緑化推進委員会（現国土緑化推進機構）が「グリーンスカウト」の名称のもとに緑の少年団の結成を呼びかけたのが始まりで「緑を守り・育てる」という目的で活動しています。その背景には国土緑化運動という流れがあります。このことから都道府県の緑化推進委員会が窓口となって、緑の少年団育成・指導などを行っており、今日、その規模は全国で団数2929団、団員数26万7000名を数えています。

大阪府では、平成2年12月1日に大阪府緑の少年団連盟が設立されました。現在12の団体が活動しています。

緑の少年団「いちょう」は平成13年12月6日設立いたしました。

活動内容は、大きく3つに別れます。

## 1. 学習活動

自然観察、バードウォッチング、社会見学、クルージング、いも掘り等さまざまな体験を通してみんなで楽しく学びます。

## 2. レクリエーション活動

エコキャンプ、ハイキング、スポーツ、やきいも大会、川遊び、魚釣りなどを行って団体活動の大切さを学び健康な体づくりに励みます。野外活動ならではの感動的な体験にあふれています。

## 3. 奉仕活動

緑の募金運動に協力したり、植樹祭や育樹祭のお手伝いをするほか公園、森林、河川、道路の掃除、人のために役立つことの大切さを学びます。奉仕の心を忘れがちな現代では、とても大切な体験です。

緑の少年団「いちょう」では、平成12年4月（「いちょう」の前身はボイスカウト）から大阪府のポイ捨てキャンペーンの一貫として、府道を走る八尾市の道路清掃を月1回のペースで行ってきました。今年8月に日本道路協会会長賞を頂きました。2年前に大阪府道路協会功労賞をいただいたのに続き今回で2回目の受賞になります。

これを記念して八尾市のFMラジオ（FMちゃお）に受賞の報告と普段の活動の様子を紹介しました。放送室での収録は、初めてのメンバーも多いのでとても緊張しました。

「ポイ捨てを止めましょう！」「道路をきれいにしましょう！」と自分たちの活動をアピールできてほんとうに良かったと思います。



「みんなの道をみんなできれいに」を合言葉に八尾の町がきれいになるよう願っています。

今回、環境保全活動支援事業で支援金をいただき、活動の準備をしております。6月12日に大阪森林インストラクター会による「樹木博士と自然観察」に参加し、樹木の勉強会を行いました。又樹木の葉の標本収集の為、ラミネーターと樹木の本を購入しました。

11月13日に大阪経済法科大学で行われる「環境フェスティバル」で「こども樹木博士に挑戦」を行うべく準備を進めております。

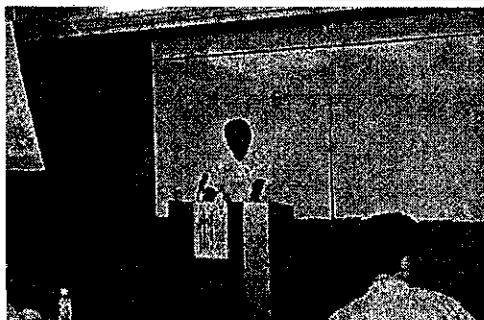
緑の少年団 いちょう  
代表 伊藤 孝夫

## 第21回 市民環境講座「パートナーシップによる21世紀の森づくり活動」

8/6(土)14:00より八尾市役所本館6F大会議室におきまして、21回目の市民環境講座が開催されました。

今回のテーマは「パートナーシップによる21世紀の森づくり活動」と題し、講師として大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室長の三宅英隆氏(写真①)をお招きし、講演していただきました(写真②)。

今回のテーマについて、私なりに少しまとめてみました。



写真① 講師の三宅 英隆 氏



写真② 講演中の様子

### 1. なぜ、大阪の街は「快適」と言えないのか？

山手地区の開発により、森林が非常に少なくなっており、また、温室効果ガスによる地球温暖化も相まって、ヒートアイランド現象を引き起こし、年々平均気温が上がっている状況であります。また、そのことにより、日本古来の動植物の生態系にも深刻な影響を及ぼし、不法に投棄される外来生物の繁殖もすすみ、在来種が絶滅の危機に瀕している種類もいます。

このように、地球温暖化の進行を食い止めることができなければ、大阪の街が、今以上に暑く、住みにくい街となり、さらに、外来生物しか存在しない状況も懸念されます。

### 2. 府下における森林の状況は・・・

大阪府下に残る森林の状況については、都市部ではほとんど残されておりませんが、大阪府を囲むように北摂・生駒・葛城・泉州山系が連なり、八尾市においても、高安山地区の近辺でしかなく、八尾市における森林面積の割合は、約10%未満であると考えられます。

### 3. パートナーシップによる森林保護活動

森林バイオマス利用推進行動計画による方向性とその目指す方向は、この間進行している森林破壊が府民全体の生活に少なからずも深刻な影響を及ぼすことから、府民全体の共通認識として考えることが重要であります。

また、府下の森林では、竹林が増えている現状であり、竹には抗菌効果や脱臭効果がある点に着目し、それらを多種多様な物に製品化し、有効に活用する方策も必要であると考えられます。

将来的には、大阪府の特産物として位置づける事ができれば、全国に向けたアピールも可能なのではないでしょうか。

そのためには、行政・企業・地域住民・市民団体との協働が何よりも重要な取り組みではないでしょうか。

#### ※ 過去の森林の危機

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. 600～850   | 奈良時代前後    |
| 2. 1570～1670 | 戦国時代      |
| 3. 1545～     | 戦後復興期     |
| 4. 現在        | 山林業衰退と乱開発 |

#### ※ 府下の森林の現状

1. マツクイムシによる松枯れ
2. 人工林の整備不足
3. 竹林の繁殖

(文責：井上 勝之)

# 「環境アニメイティッドやお」情報①

## 八尾が大好きーいきいき八尾環境フェスティバル 2005ー

### 開催のお知らせ

今年度のテーマ：「甦れ ひと まち みどり かぜ」

と き) 平成 17 年 11 月 12 日(土)～13(日) ところ) 大阪経済法科大学

主催：環境アニメイティッドやお

共催：大阪経済法科大学、八尾市

後援：大阪府、八尾商工会議所、八尾産業クラブ連合会、中小企業家同友会八尾支部  
八尾市教育委員会

協賛：八尾ライオンズクラブ、八尾菊花ライオンズクラブ、八尾中央ライオンズクラブ、  
八尾うぐいすライオンズクラブ

11月12日(土) 午後1時 (開会)

#### ○オープニングセレモニー

司会 越智 和憲 (元 NHKチーフアナウンサー・TVキャスター)

#### ○八尾市高校生環境サミット (発表プレゼンテーション)

八尾高校、八尾翠翔高校、山本高校、八尾北高校、清友高校、金光八尾高校

#### ○環境問題シンポジウム「八尾の歴史遺産と里山の再発見」

パネリスト

河上 邦彦 氏 (橿原考古学博物館 前館長)

木下 睦男 氏 (大阪自然環境保全協会 副会長)

前 圭一 氏 (大阪経済法科大学教養部 教授)

加納 義彦 氏 (ニッポンバラタナゴ高安研究会)

笹谷 康之 氏 (立命館大学 助教授)

コーディネーター 能塚 正義 氏 (大阪経済法科大学経済学部 教授)

#### ○環境関連商品・技術の展示 (両日)

#### ○アジアの歌謡・舞踊ショー、お国自慢音頭ショー

11月13日(日) 午前10時～午後3時30分 (閉会)

#### ○環境取組団体の展示 自然環境、生活環境・食の循環、エコツーリズム 企業環境、環境教育、広報活動

#### ○リサイクル・リユース及び環境関連商品の即売会

#### ○環境にやさしい食材の試食会

#### ○写真展示 (両日) と写真展表彰会

他にも盛りだくさんの企画を準備しております。乞うご期待!

## 「環境アニメイテッドやお」情報②

八尾が大好きーいきいき八尾環境フェスティバル 2005ー

### 「プレ・イベント」開催のお知らせ

11月の環境フェスティバルに向けたプレ・イベントの企画ができました。  
プレ・イベント、環境フェスティバルにぜひご参加下さい。  
八尾の環境を考える一大機会です！

#### <環境イベントのプレ・イベント>

- 10月2日(日) 高安山自然ウォーキング  
立石コース、里山コース(2コース)、恩智周辺史跡巡りコース  
世話役：大阪森林インストラクター会
- 10月23日(日) ぶらり八尾南ー物部氏の史跡めぐり  
物部氏の史跡めぐり  
世話役：NPO法人・やお市民活動ネットワーク
- 10月29日(土) 高安山歴史ウォーキング  
歴史満喫コース(2コース)、恩智周辺史跡巡りコース  
世話役：歴民友の会、高安城の会
- 11月6日(土) ニッポンバラタナゴ保護活動とどび流しの見学会  
世話役：NPO法人・ニッポンバラタナゴ高安研究会  
大阪みどりのトラスト協会

※ 9月上旬にお近くの地域の掲示板にポスターを掲載しますので、詳細はポスターをご覧ください。

#### <いきいき八尾環境フェスティバル>

11月12日(土)～13日(日)、大阪経済法科大学キャンパス  
主催：環境アニメイテッドやお  
共催：大阪経済法科大学、八尾市  
(前ページをみてください)

#### <環境イベントに向けた取組み日程>

八尾志紀産業クラブ	9月2日(金)、(時間、場所は未定)
商工会議所環境委員会	9月9日(金)、14:00、商工会議所
AG・企業環境	9月9日(金)、18:00、商工会議所
<u>環境フェスティバル実行委員会</u>	9月16日(金)、18:00、プリズムホール4階研修室
KES 連続セミナー	9月20日(火)、13:30、商工会議所